

【第4回内守谷地区意見交換会】

内守谷地区がつながる

一緒に一歩前へ

START

今日の流れ

1. 自己紹介
- 2-1. 意見交換会を継続して開催する理由
- 2-2. 新たな地域コミュニティ組織の必要性
3. 第1回～第3回意見交換会の振り返り
4. 第5回意見交換会の案内
5. ワークショップ
6. 人を動かすには？誘い方のコツ



今日の話し合いのルール

・ ROPES

R	お互いを尊敬し、尊重すること
O	心を開いて
P	話したくないときは「パス」といっていい
E	共感と興味をもって/ワクワクしながら
S	みんなが安心して話してできるように/自分の気持ちに素直に/思ったことを伝える/ユーモアをもって

自己紹介

私の名前は…です

趣味は…です！

自分が知られたくないことや
話したくないことは
話さなくてOKです！

こんなことをして
過ごしています！

最近…に
はまっています！



意見交換会を継続して開催する理由

①地域の現状

- 近隣市等への転出超過と人口減少
- 超高齢社会（高齢化率↑・出生率↓）に移行
- 単身・核家族世帯の増加

②地域の課題

- 地域活動の担い手不足
- 役員の負担増
- コミュニティの希薄化
- ライフスタイルや価値観、地域課題の多様化



③地域の今後への不安

- 10年後、20年後私たちのまちはどうなっていくのか？
- 大規模災害が起こったら助け合える体制はできてるのか？
- お祭りなどの伝統文化を継承していけるのか？
- 子供や高齢者の見守りは誰がやってくれるのか？



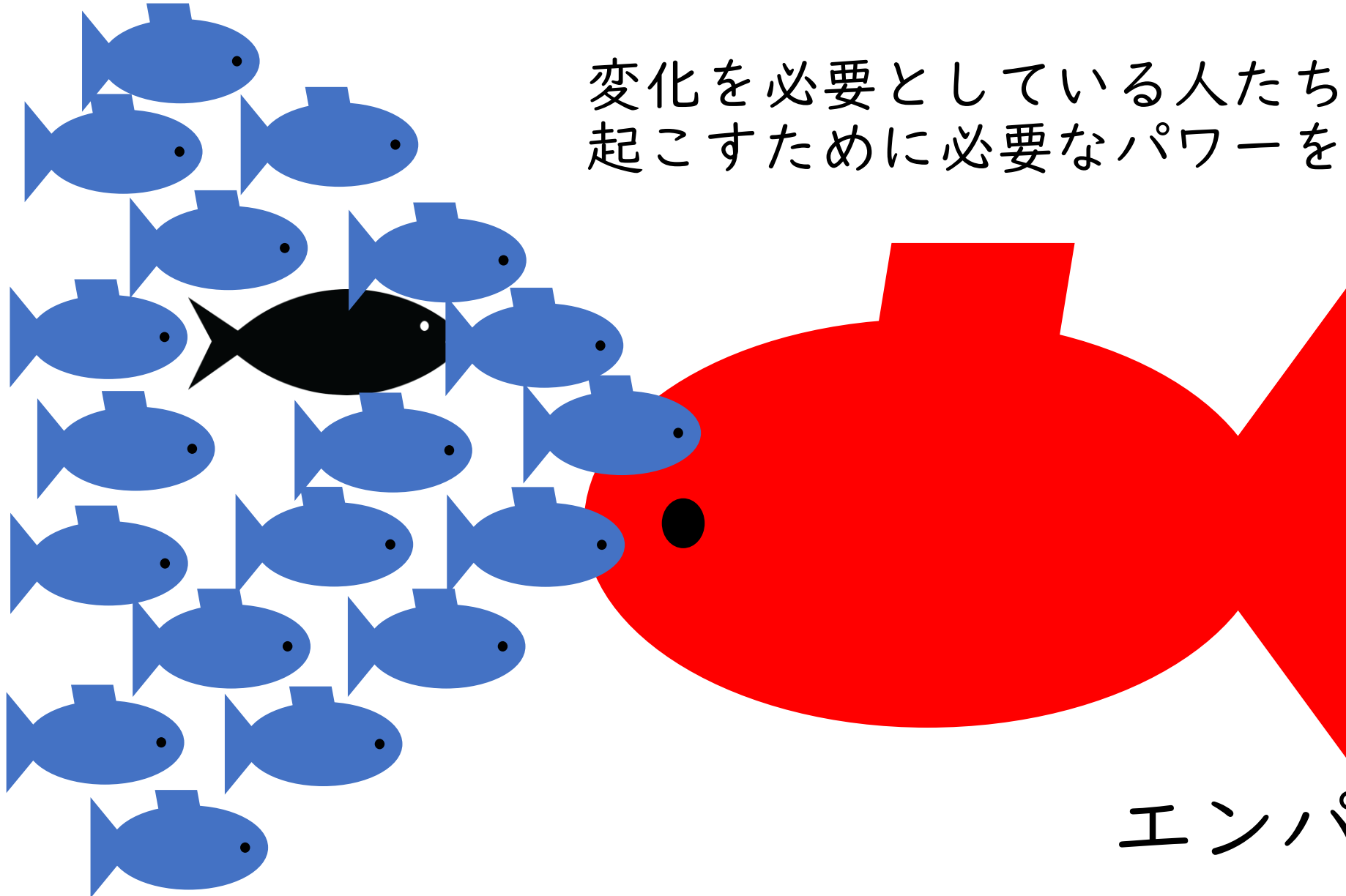
様々な不安を解消し、誰もが将来にわたって
安心安全で住みよいまちにするために

意見交換会を実施



新たな地域コミュニティ組織の必要性

変化を必要としている人たちが自身が、変化を起こすために必要なパワーを作り出すため



エンパワメント

地域の人・組織・団体・機関がつながると、

まちづくりに必要なパワー

が生まれる

目指す新しい地域コミュニティ



負担
軽減

活動の
効率化

活動の
継続

環境
衛生

高齢者
見守り

情報
発信

民間
活力

地域女性
団体連絡会



民生委員児童
委員協議会



団体に属して
いない住民



社会福祉協議会



自治会 A,B,C



学校・PTA



子ども会育成会



消防団



参加

話し合い

地域のみんなで
一緒に考えよう

課題解決

連携

NPO・企業



警察・消防



イメージ図

子育て

地域との
関わり

生き
がい

つな
がり

防犯
防災

※地域の団体は他にもいろいろあります。

1. 「この地域で暮らすあなたにとって地域で起きているどのようなことに関心がありますか？」

【内守谷地区】

1	ゴミ問題（ゴミの捨て方、ルールが守れない）
2	子供の減少
3	地域がまとまっている、交流ができています
4	道路関連（信号機、街路灯、狭くて消防車が入れない）
5	シルバークラブの減少
6	空き家の増加
7	小中学生が挨拶してくれる
8	子供の遊ぶ場所がない
9	買い物が不便
10	公共交通（乗り合いタクシーなど）

【全体】

1	地区内のコミュニケーションが取れていない
2	道路の危険箇所、道路の除草
3	ゴミ問題（ゴミの捨て方、産業廃棄物の捨て方等）
4	子供が少ない
5	役員の担い手不足
6	空き家問題（空き家の増加、防犯、火災）
7	買い物問題（お店が遠い等）
8	高齢者の増加、一人暮らしの高齢者の増加
9	公共交通（移動問題、コミュニティバス）
10	祭りやイベントがない、参加者少ない



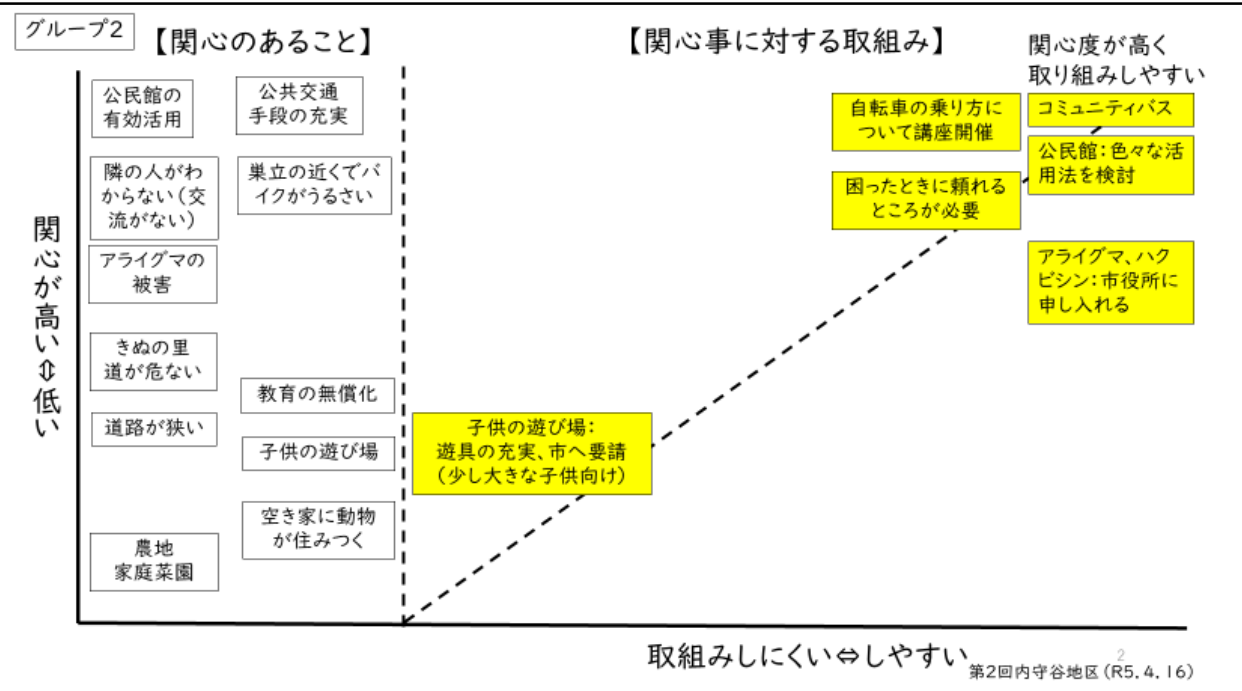
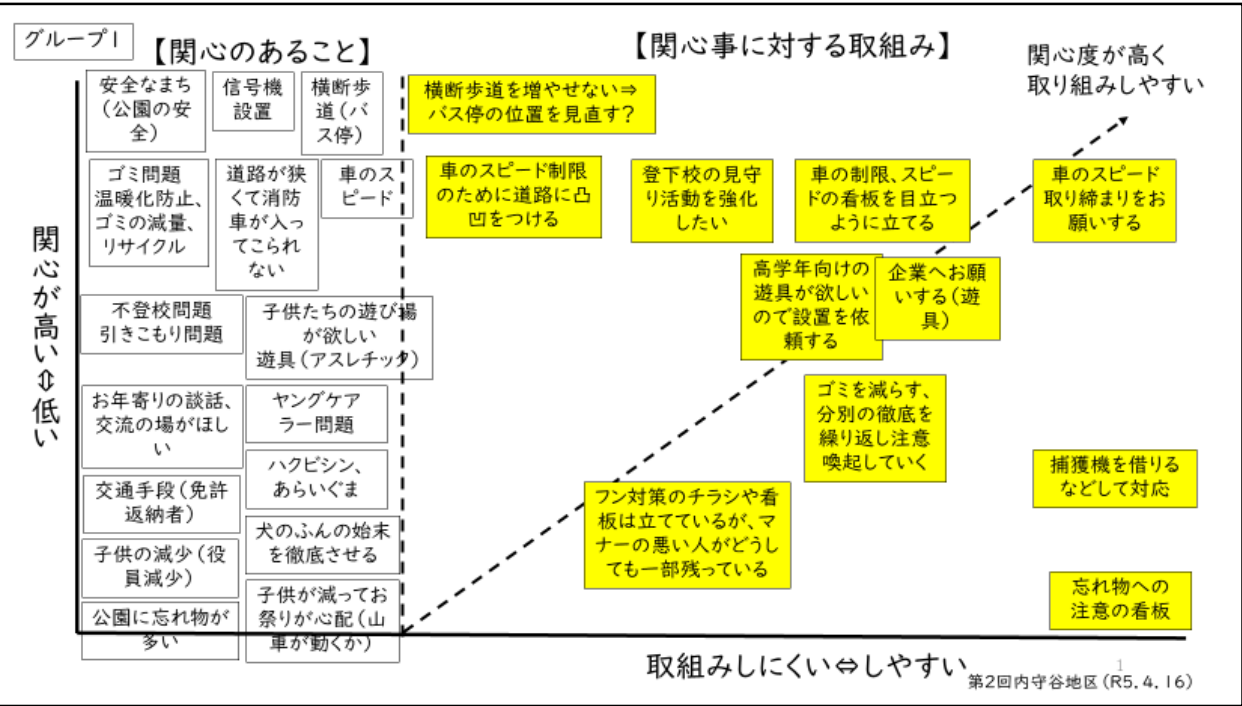
2. 「あなたが暮らしたいまちはどんなまちですか？」

【内守谷地区】

1	地域のことをみんなで考える、地域のつながりがあるまち
2	仲間づくりができるまち（テニス、サイクリング、家庭菜園、将棋などのサークル活動）
3	商業施設の誘致、開発
4	公共交通があり便利なまち
5	交通事故や犯罪のない安全安心なまち
6	医療・福祉が充実しているまち
7	人が集まれる場所があるまち
8	住環境が整い、清潔なまち

【全体】

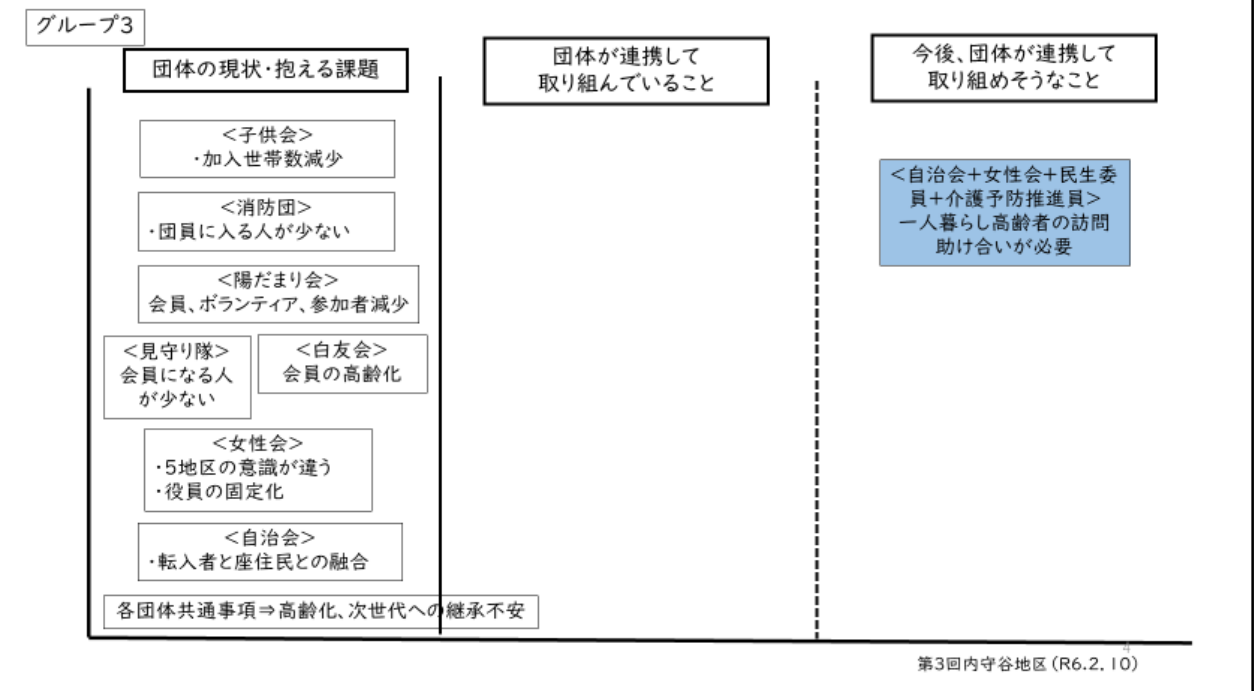
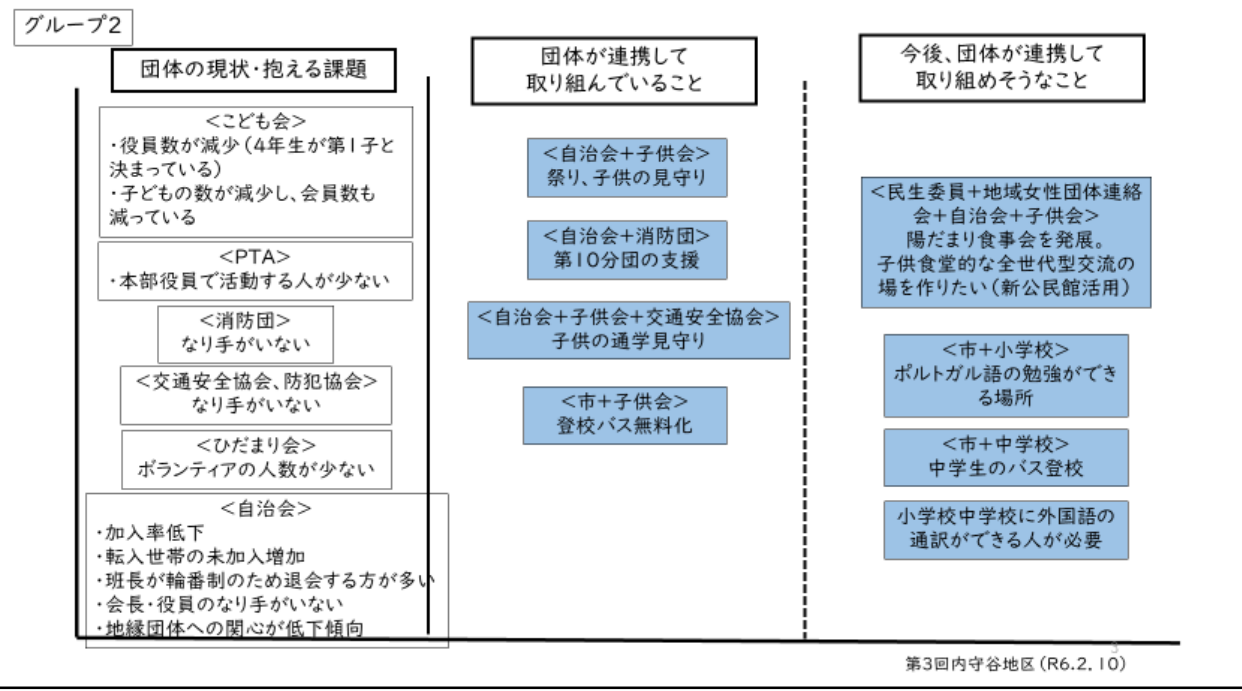
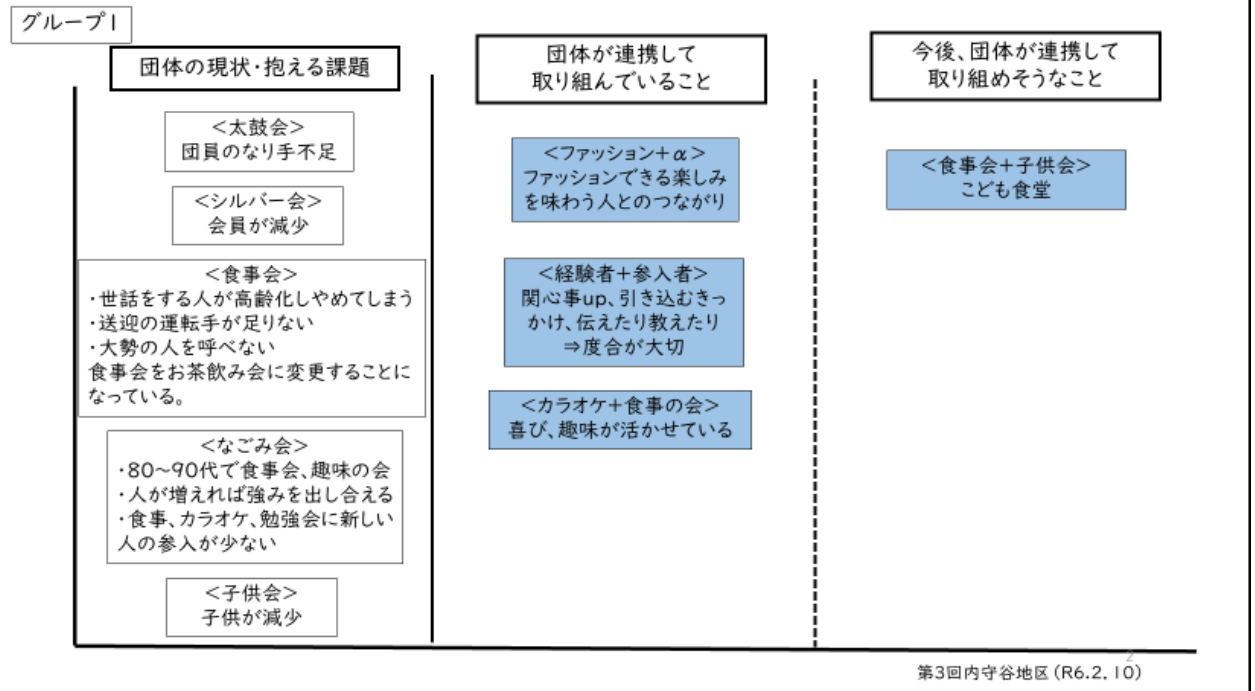
1	地域内でコミュニケーションが取れるまち、つながりがあるまち
2	公共交通があるまち、交通の便がいいまち
3	買い物が便利なまち
4	子供たちが安心して過ごせるまち、子供の元気な声が聞こえるまち
5	医療・福祉が充実したまち、バリアフリーなまち
6	災害時に助け合えるまち、災害に強いまち
7	自然環境が豊かできれいなまち
8	老後も安心して暮らせる高齢者が元気なまち
9	安心して楽しく子育てができるまち
10	お祭りやイベントが楽しめるまち



内守谷地区で活動する組織・団体

- 自治会
 - 青少年育成市民会議
 - 子ども会
 - PTA
 - 青少年相談員
 - 民生委員・児童委員
 - 社会福祉協議会支部
 - 生活支援コーディネーター
 - 介護予防推進員
 - シルバークラブ
 - 自主防災組織
 - 消防団
 - 交通安全協会

- 防犯協会
 - NPO法人
 - シルバーリハビリ体操
 - 太鼓会（鹿小路）
 - カラオケ会（シルバー会）（鹿小路）
 - 陽だまり会、なごみ会（食事会）
 - 交通安全母の会
（地女連、婦人防火クラブ、交通安全母の会まとめて）
 - 婦人会
 - 認知症カフェ
 - 向友会（旅行会）
 - 白友会（ゴルフ）
 - みんなで育てるセーフティネット（MSU）



＜団体の現状・抱える課題＞

●防犯協会、交通安全協会

- ・なり手がいない

●白友会

- ・会員の高齢化

●太鼓会

- ・団員のなり手不足

●見守り隊

- ・会員になる人が少ない

●自治会

- ・加入率低下
- ・転入世帯の未加入増加
- ・班長が輪番制のため退会する方が多い
- ・会長・役員のなり手がいない
- ・地縁団体への関心が低下傾向

●ひだまり会

- ・会員、ボランティア、参加者の減少
- ・世話をする人が高齢化しやめてしまう
- ・送迎の運転手が足りない
- ・大勢の人を呼べない。
- ・食事会をお茶飲み会に変更することになっている。

●消防団

- ・なり手がいない

●PTA

- ・本部役員で活動する人が少ない

●シルバー会

- ・会員の減少

●女性会

- ・5地区の意識が違う
- ・役員の固定化

●子ども会

- ・役員数が減少（4年生が第1子と決まっている）
- ・子どもの数が減少し、会員数も減っている

＜団体が連携して取り組んでいること＞

●自治会+子供会：祭り、子供の見守り

●自治会+消防団：第10分団の支援

●自治会+子供会+交通安全協会：子供の通学見守り

●市+子供会：登校バス無料化

＜今後団体が連携して取り組めそうなこと＞

●食事会+子供会：こども食堂

●民生委員+地域女性団体連絡会+自治会+子供会 ：ひだまり食事会を発展。子供食堂的な全世代型 交流の場を作りたい（新公民館活用）

●自治会+女性会+民生委員+介護予防推進員 ：一人暮らし高齢者の訪問、助け合いが必要

●市+小学校：ポルトガル語の勉強ができる場所

●市+中学校：中学生のバス登校

第5回意見交換会を
令和6年12月7日（土）開催！

第6回意見交換会の内容を
皆さんで決める予定です

例えば…

1 地域の皆さんはこの地域をどう感じているか 調査してみよう！

地域住民を対象としたアンケート調査を行ってみましょう！



2 皆さんが暮らす地域を知ろう！

地域の情報（地区の人口・各種団体の活動状況・地域の課題・行事・年間スケジュールなど）を整理してみましょう！



3 イベントをやってみよう！

小規模なイベントを企画・立案・準備・運営してみましょう！

など



子供たちにも参加
してもらいたい！

参加者の人数を
増やしたい！

年齢や性別を問わず、多様な住民が参加する
意見交換会にするには…？

若い人をもっと
巻き込みたい！

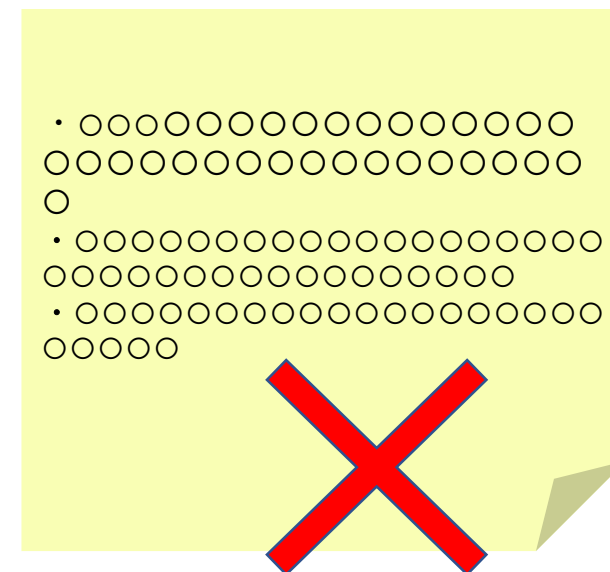
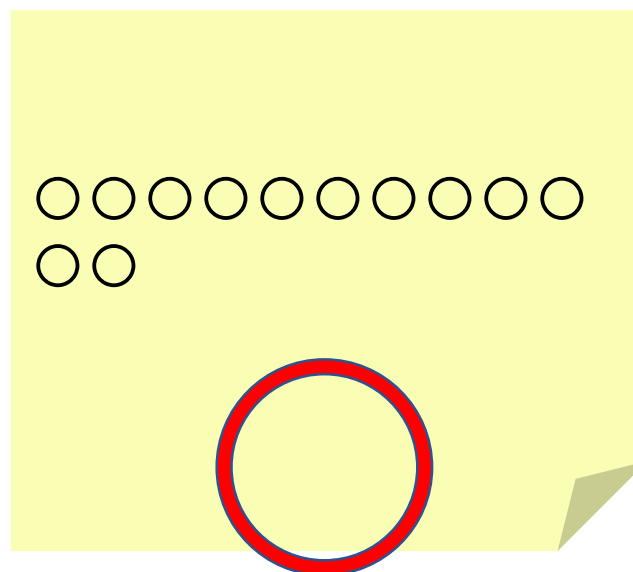
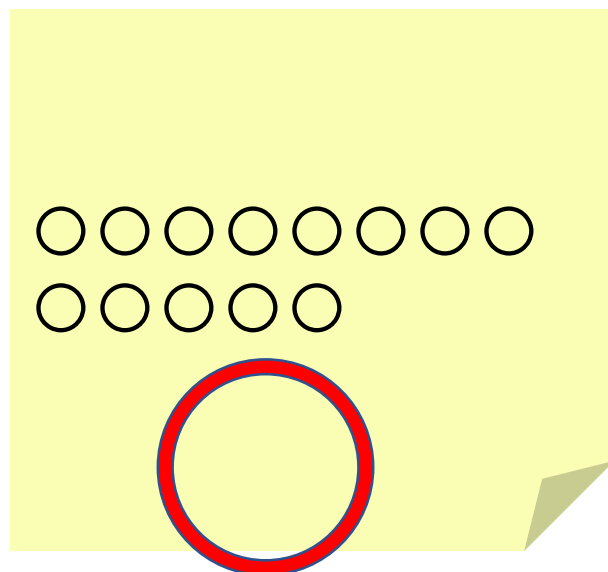
いろんな人の
意見が聞きたい！

皆さんで
話し合ってみましょう



ふせんの使い方

- ・ 短いメッセージで=大きな文字になります
- ・ メンバーに見やすいように



ワーク 1

どんな人に意見交換会に
参加してもらいたいですか？



ふせんに書き出しましょう！

小学生

中学生

地域で活動
する団体の
代表者

子育て世代

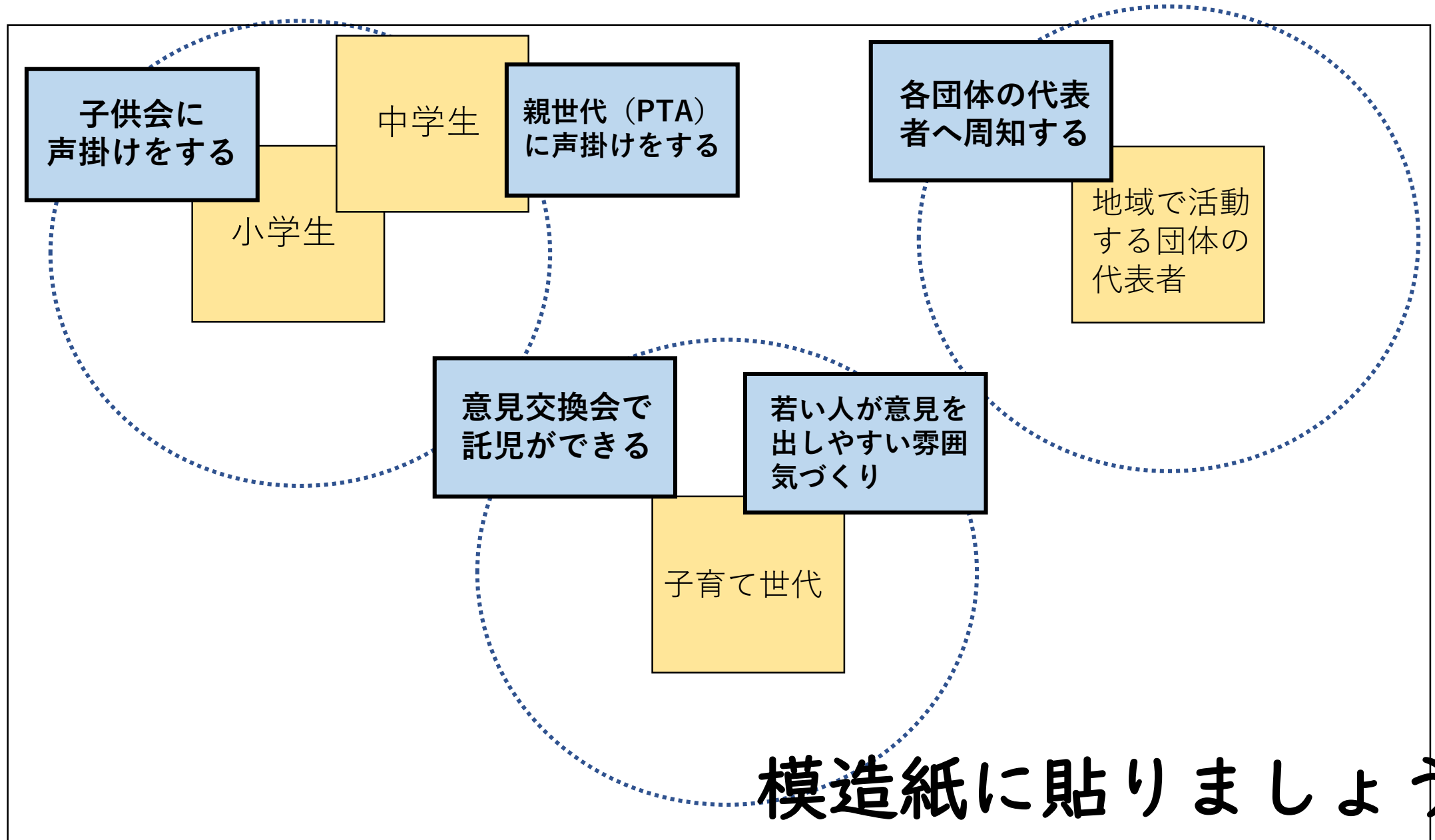
模造紙に貼りましょう！

ワーク 2

その人に意見交換会に
参加してもらうには
どうすればいいでしょうか？



ふせんに書き出しましょう！



ワーク 3

あなたは、
誰に声掛けをしますか？

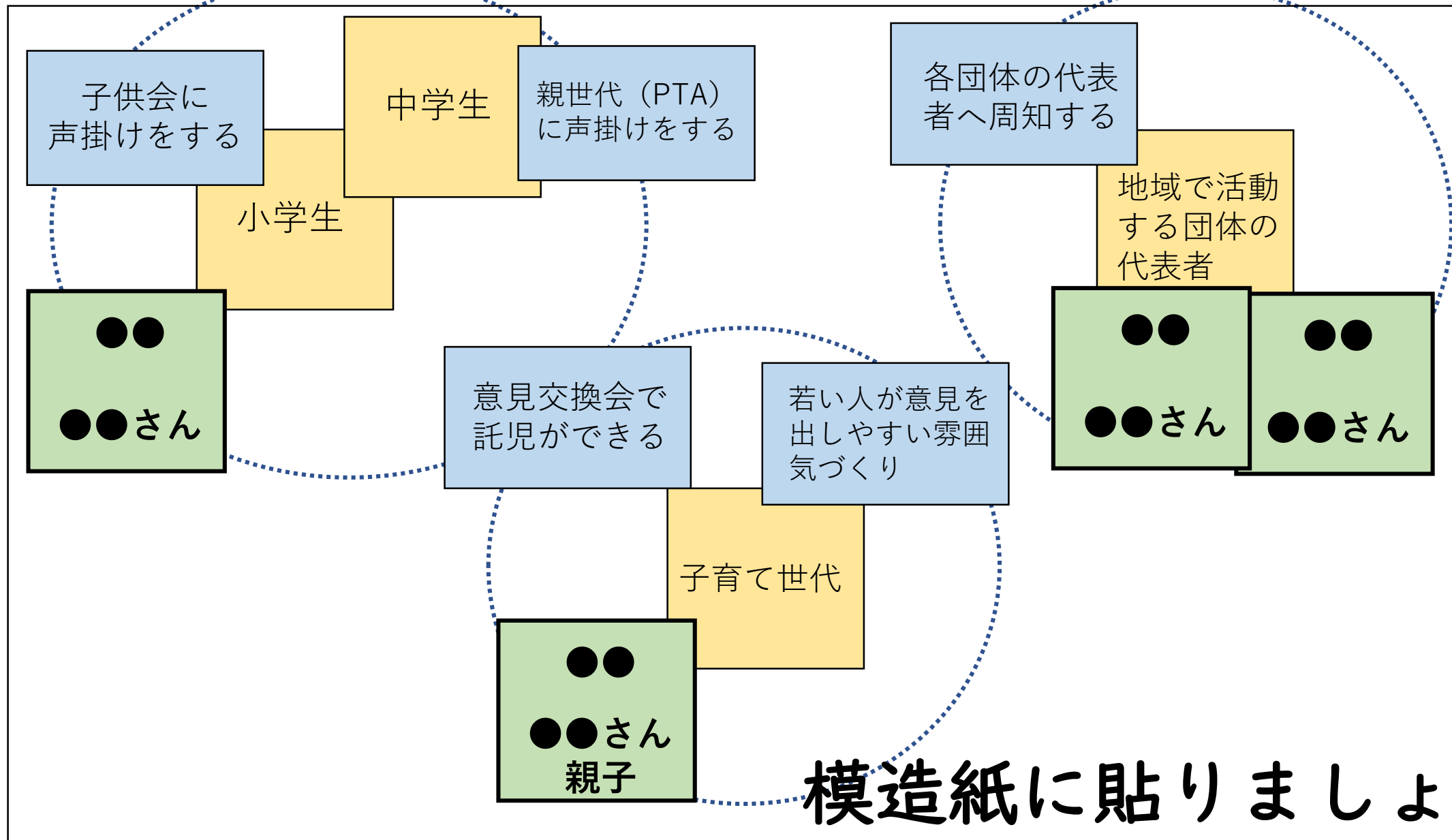


(自分)



(声を掛ける相手)

ふせんに書き出しましょう！



人を動かすには？

- ハート（共感）

活動の必要性や存在意義について、共感できる。

- ヘッド（戦略）

活動の戦略が具体的で、目標を達成できる可能性が高いと感じられる。

- インタレスト（利益）

自分に利益があると感じられる。同じ問題の解決に関心がある。

関係構築は1対1での対話を大切にする

1. 注意を引く

なぜあなたに声をかけたのか？

2. 興味を持ってもらう

お話をする目的を伝える

3. 探求する

相手の持つ価値観や関心、資源を知る

関係構築は1対1での対話を大切にする

4. 交換する

関心、資源を交換する

5. 約束する

次にいつ、どこで、何をするか約束する

誘い方のコツ

1. お互いを知り合い、つながりをつくる

自分がなぜこの問題を気にかけているか知ってもらい、相手がどうかを聞く

2. 緊急性・背景を伝える

どのような活動をしていて、その活動にはどのような可能性があるのかを伝え、その問題についてどう思うかを聞く

誘い方のコツ

3. 活動に参加してもらえるかをはっきり聞く

日にち・時間・場所について具体的に伝え、
参加してもらえるか聞く。断られても連絡先を
伝えておく

4. 参加を約束してくれたら、仕事と責任を お願いする

イベントに〇〇を持ってきてもらう、イベント
前に打ち合わせがしたい、友達をふたり連れて
きてほしい

<第5回意見交換会>

- 日程 令和6年12月7日（土）13時30分～
- 会場 内守谷公民館 ※変更になる場合は、改めて周知いたします。
- 内容 意見交換会に参加する人を増やすための
手法を実践して、第6回意見交換会の内容を
地域の皆さんで検討してみましよう！

第5回意見交換会に向けて
声掛けを実践してみましよう！

